

事 務 連 絡

平成 29 年 2 月 7 日

加盟（準加盟）競技団体 各位

公益財団法人日本体育協会

スポーツ科学研究室

「アンチ・ドーピング使用可能薬リスト」2016年3月改訂版の利用上の注意点について

平素より本会のスポーツ推進事業に対し、格別のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、下記のとおり Higenamine(ヒゲナミン)に関する注意喚起をお知らせいたします。下記の内容をご確認のうえ、関係者へご周知くださいますようお願い申し上げます。

#### 記

2017年禁止表国際基準（2017年1月1日発効）において、S3. ベータ2作用薬の例が追加されました。ヒゲナミンが含まれていますので、下記処方薬の使用は控えてください。

#### 8. 健胃・総合胃腸薬（配合薬）

##### 【処方薬】S・M配合散

アンチ・ドーピング使用可能薬リスト（2016年3月改訂版）

<http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/supoken/doc/201603anti-doping.pdf>

なお、「アンチ・ドーピング使用可能薬リスト」最新版については、3月に公開する予定です。

《本件問い合わせ先》

公益財団法人日本体育協会

スポーツ科学研究室

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1

岸記念体育会館 B1F

TEL: 03-3481-2240 FAX: 03-3465-0678